

受付番号	5	受付月日	11月16日
		午前・午後	4時 5分

東郷町議会議長 箕浦 克巳殿

東郷町議会議員

議席番号 7 番 氏名 加藤 宏明 ㊟

一 般 質 問 通 告 書

東郷町議会会議規則第59条第2項の規定により、次の事項について質問したいので通告します。

記

No. 2 - 1

質問事項	質問要旨	答弁者
1、本町の地球温暖化対策設備導入促進機事業について	<p>本町は平成26年3月14日に策定した「東郷セントラル地区低炭素まちづくり計画」を発表しました。これは全国で6番目に認められた「都市の低炭素化促進に関する法律」（エコまち法）。また、異常気象による災害も世界各地で発生し、COP21においても国際社会で削減が決定されました。</p> <p>(1) 現在進めている太陽光発電施設設備設置事業について。</p> <p>① 昨年度新築住宅数の内太陽光設備導入数及び補助申請件数は。補助導入後の累計数は。</p> <p>② 近隣市の補助内容と利用実績は。</p> <p>③ 近隣市間でも補助に大きな違いがあるが本町の方向性は。</p> <p>(2) HEMSやエネファーム、電気自動車充電設備など環境負荷の低減に寄与する補助について</p> <p>① 近隣市の補助内容と利用実績は。</p> <p>② 本町での導入予定は。</p> <p>(3) 東郷中央区画整理地内には約700件の新築住宅建設が予定され、環境負荷の少ない新エネルギー施設は地球温暖化防止のスマートシティとなる。本町の住宅用地球温暖化対策促進補助について</p> <p>① 短期間で新築件数の増加が予想されるが補助検討は。</p>	担当部長 町長

(注) 要旨は、具体的に記載すること。

質問事項	質問要旨	答弁者
2、本町の農業の現状について	<p>農業の担い手問題や耕作放棄地問題、また、農地等の利用集積・集約化検討。農業用水管理など農業を取り巻く諸問題がある中、本町の農業の現状を問う。</p> <p>(1) 農業経営基盤の強化促進に関する基本構想について</p> <p>① 変更内容は。</p> <p>② 先月行われたパブコメの意見内容は。</p> <p>(2) 水稲以外の野菜、果物の作付面積、生産量について。</p> <p>① 本町で一番生産量の多い野菜・果物は。</p> <p>② 農家の販売ツールは、どうしているのか。</p> <p>③ J A グリーンセンターの出店量は一日どのくらいか。</p> <p>(3) 農業委員会法改正について</p> <p>① 現状の農業委員の活動内容は。</p> <p>② 改正内容は何か。</p> <p>③ 改正後の農業委員の役割は。</p> <p>④ 新たな農地利用最適化推進委員の役割について</p> <p>(4) 農地の有効活用について</p> <p>① 農地中間管理機構とは農地バンクのことか。</p> <p>② 改正後、農業委員、推進委員さんには、人・農地プランなど地域農業者との話し合い、遊休農地の発生防止・解消、など大変な労力と話し合いが予想されると思う、地域の担い手として人材は確保できるのか。</p> <p>(5) 本町の農業政策をどう推進されるのか。</p>	担当部長 町長

(注) 要旨は、具体的に記載すること。